

逐号目錄

第一卷第一号(第一卷第一号)	明治三五年三月三〇日発行
発刊の趣旨	1
西洋美術の傾向	井上哲二郎・談 2
洋画研究経歴談(第一)	山本芳翠・談 3
也軒雜綴(第一)	無礙道人 3
欧州中世芸術史談「其一」	觀 堂 4
大付録の解説 べあとりちち、ちちんち	4
大悲山の巖窟	馬場 孤蝶 4
画聖ラファエル(一)	坂井 義三郎 5
反声雜記	芋 洗 5
獅子の皮(上)	うし ほ 6
羅氏美術講義(一)	ジョン・ラスキン 6
海外彙報	7
時 報	7
芸苑日抄 美術時観 はがきだより(觀潮楼主人)	7
新刊紹介	8
凶案懸賞募集	1
二号以下掲載要目	8
付録 ぎどー・れにー筆《美人図》	
第一卷第二号(第二号)	明治三五年四月一日発行
彫塑新話「一」	新海 竹太郎 1
づゑぬす、ぱうりん、ぼなばると(凶解)	1
美術館の種類に就て	正木直彦・談 2
各展覧会所見(一) 美術院展覧会概評	小山正太郎・談 3
欧州中世芸術史談(其二)	岩村 觀堂 4
画聖ラファエル(二)	坂井 義三郎 5
洋画研究経歴談(第二)	山本芳翠・談 5
羅氏美術講義(二)	ジョン・ラスキン 6
隔年破曆(一)	無声詩囚 6
獅子の皮「中」	うし ほ 6
東西南北	7
海外彙報	7
時 報	7

美術時観 芸苑日抄	7
新刊紹介	7
社 告	
第一卷第三号(第三号)	明治三五年四月二四日発行
彫塑新話(承前)	新海 竹太郎 1
〔欧洲芸術家列伝(其二)〕レヨン・ボナ氏	〔小山正太郎〕 1
本邦美術作品の批判	2
各展覧会所見(二) 太平洋画会展覧会	小山正太郎・談 3
隔年破曆(二)	無声詩囚 3
日本古代の油画	斎藤 謙・談 4
画聖ラファエル(三)	坂井 義三郎 5
第五勸業博覧会と美術出品	5
洋画研究経歴談(第三)	山本芳翠・談 6
海外彙報	6
新 潮	
時 報	6
芸苑日抄	7
新刊紹介	7
社 告	
第一卷第四号(第四号)	明治三五年五月一日発行
他山の石 仏人の眼に映じたる我美術工芸	1
〔欧洲芸術家列伝(其二)〕ウイリアム・ブグルヲ氏	〔小山正太郎〕 1
音楽雜談(一)	田中正平・談 2
仏国現代の美術(一)	久米 桂一郎 2
羅氏美術講義(三)	ジョン・ラスキン 3
画聖ラファエル(四)	坂井 義三郎 4
東西南北	4
洋画研究経歴談(第四)	山本芳翠・談 5
獅子の皮(下)	うし ほ 5
海外彙報	5
新 潮	

分類目錄

人物編 日本東洋

ア

安藤広重↓歌川広重

あ・い・生

紅兎会第八回展覧会

愛 石

芸苑逸事 僧愛石、池大雅に識らる

相見香雨

海北友松 (一)

海北友松 (二)

海北友松 (三)

海北友松 (四)

青木 繁

時報 彙報

故青木繁九遺作展覧会

『海の幸』(青木繁氏遺作画集の後へに書す)

青柳有美

現代名流の日本画観

青山熊治

「九十九里」

『アイヌ』の前にて

『アイヌ』の新聞評

赤木桁平

人格の芸術的表現として見たる上宮太子像

赤松義麿

ヴァン・ゴッホの芸術 (一)

ヴァン・ゴッホの芸術 (二)

秋元子爵

絵画の性質 (秋元子爵の談片)

日本絵画の将来

秋元子爵・談

1 ②二
1 ②二三

秋元子の文展短評
談 叢

浅井 忠

戦争と絵画

裸体絵葉書事件に関する諸家の見解

京都の画界に就て

時言概観

時報 年末時報

芸苑雑記

浅井寛哉

貝殻彫刻

朝倉静磨

時報 彙報

朝倉文夫

「墓守」に就いて

塑造家の見たる文展の木彫

南洋の工芸 (上)

南洋の工芸 (下)

石川光明先生

文展の彫刻に就いて

文展の彫刻

新時代の作家 (四) 朝倉文夫氏

浅見季夫

夏季の諸展覧会

吾妻健三郎

時報 消息

安宅安五郎

文展入選諸家の感想

春季の諸展覧会

足立朗々

新聞と美術記者 + 時事新報 足立朗々氏

跡見玉枝

モデルの話 跡見玉枝女史と所謂「モデル婆さん」との話

姉崎

姉崎博士の三道楽

1 ①五
1 ③三三

姉崎正治

宗教画に就て

滝口入道脚色に就て (一)

滝口入道脚色に就て (二)

滝口入道脚色に就て (三)

天草友雄

消息紹介

新井芳宗

葛飾北斎の逸事 (三則)

荒井陸男

版画家生活

早春の諸展覧会

荒木寛畝

荒木寛畝氏の美術談 (上)

荒木寛畝氏の美術談 (下)

雑 報

荒木十畝

韓国見聞談

美術院に就て

図画教育と国家的精神

文展の花鳥画に就いて

ありぎぬ

時 言

有島生馬・壬生馬

伊仏留学雑談

ゴンドラの一夜

瑞典の風景画

文展入選諸家の感想

八角金盤問答

文展の洋画と彫刻

ヴェネチアの概観 ドクトル・パストレルリ

印象派对未来派

ボツチヨニ 有島生馬・口訳

芸苑月信

心境を問題にする——二科院展を瞥見して——園 頼三

3 ⑨二〇
8 ⑭六
12 ⑳二

姉崎正治・談 1 ③五

姉崎正治・談 2 ⑤七

姉崎正治・談 2 ⑤八

姉崎正治・談 2 ⑤九

新井芳宗・談 1 ②二

荒井陸男・談 7 ⑬二

雪 堂 7 ⑬六

荒木寛畝・談 1 ①三三

荒木十畝・談 1 ①三三

荒木十畝・談 2 ④二三

荒木十畝・談 2 ④二四

荒木十畝・談 8 ⑭二三

荒木十畝 12 ①二

ありぎぬ 3 ⑦六

有島生馬・談 3 ⑨七

有島生馬 5 ⑪二一

有島生馬 6 ⑫二〇

有島生馬 7 ⑬一

有島生馬 9 ⑮二〇

有島生馬 10 ⑯一

有島生馬・口訳 5 ⑪二〇

雪 堂 3 ⑨二〇

園 頼三 12 ⑳二

図 版 目 録

絵画作者別 日本 絵画・版画・図案

ア

安藤広重↓歌川広重

相田寅彦	3	⑨	針仕事	9	⑮	芦鴨	3	⑧
雲のかげ	3	⑨	浅見翠蛾	9	⑮	秋草	3	⑧
青木 繁	5	⑪	おとどい	7	⑬	雨後	3	⑧
自画像	5	⑪	花見船	7	⑬	清妍	10	⑯
天平の女	5	⑪	芦立文雄	7	⑬	梅	11	⑰
海の幸	5	⑪	冬枯れ	11	⑰	深山の秋	12	二六
わだつみのいろこの宮	5	⑪	安宅安五郎	11	⑰	荒木探令	11	⑰
青木 幹	5	⑪	花瓶	7	⑬	昭代嘉祥	3	⑨
水仙模様(図案)	1	②	サルンの女	8	⑭	荒木瀾月	2	⑥
青山熊治	1	②	七媛	10	⑯	鯉	2	④
アイヌ	3	⑨	跡見 泰	3	⑨	有島生馬・壬生馬	2	④
九十九里	4	⑩	砥石切	3	⑨	水色の衣着たる女	3	⑨
清水の塔	4	⑩	泊船	3	⑨	ロザン市の市場	3	⑨
ホワンチウ	5	⑪	干潮	5	⑪	宿屋の裏庭	3	⑨
赤城泰舒	5	⑪	野路ゆく人	6	⑫	伊豆の海	5	⑪
しらかんば	3	⑧	夏の午後	7	⑬	老爺	5	⑪
山上湖	11	⑰	瓜畑	8	⑭	藤村氏肖像	6	⑫
静物	12	⑳	真鶴湾	11	⑰	湖畔の道	7	⑬
赤松麟作	12	⑳	村の流水	12	⑱	去年の裸体習作	8	⑭
夕ぐれ	11	⑰	新井 完	12	⑱	朝の山	9	⑮
絵本	12	⑳	猫と仙人掌	11	⑰	カナリヤ	10	⑯
朝井観波	12	⑳	荒井寛方	11	⑰	支那絹の静物	10	⑯
クリシユナ	12	⑳	竹林の聴法	5	⑪	白い道	12	二九
浅井 忠	12	⑳	乳糜供養	9	⑮	有島さとえ	12	二九
花売	1	①	荒井陸男	5	⑪	マンドリーヌ	11	⑰
グレーの近郊	1	①	自画像	7	⑬	聴いてる女	12	⑱
	1	①	荒木寛畝	7	⑬	イ	11	⑰
	1	①	花鳥図	1	①	井垣嘉平	5	⑪
	1	①	梅月	3	⑧	肖像	5	⑪
	1	①	荒木十畝	1	①	池 大雅	6	⑫
	1	①	群鴨	2	④	前赤壁の図	6	⑫
	1	①	春	2	④	瀟湘八景(其一―其八)	6	⑫
	1	①	晨啄	2	④	山水	10	⑯
	1	①	溪流	3	⑦		10	⑯